

令和5年度
学校評価アンケート結果のお知らせ

天童市立干布小学校
令和6年2月2日
TEL 654-2307
FAX 654-2292

アンケートへのご協力ありがとうございました

日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、干布小学校では、教育目標に向かって日々の活動に取り組んでまいりました。この度ご協力いただきましたアンケートの結果の概要を、下記のとおりお知らせいたします。この結果を受け止め、次年度の教育課程に活用してまいります。

今後とも、この度のアンケートに限らず、学校へ忌憚のないご意見やご指導をいただきますよう願いますとともに、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【アンケート結果より】 詳しくは円グラフのデータをご覧ください。

■「よくあてはまる」(青) と「あてはまる」(赤) という回答が多い項目

【児童】 ◎印…よくあてはまる・あてはまる 90%以上
◎1-1 授業で学習したことがよくわかっている。
◎1-3 先生の話や友達の考えをよく聞いている。
◎2-2 係や当番、役割などをがんばっている。
◎2-3 なかよく助け合って楽しく生活している。
◎3-6 交通ルールを守っている。
◎4-2 タブレットを学習に役立てている。

【保護者】 ◎印…よくあてはまる・あてはまる 90%以上、
○印…よくあてはまる・あてはまる 80%以上
◎2-3 思いやり、助け合い、ルールを守っている。
◎4-2 タブレットを上手に活用している。
○1-1 学習したことをよく理解している。
○2-2 係や当番、役割などにすすんで取り組んでいる。
○4-1 学校の教育活動の様子が伝わっている。

■「あまりあてはまらない」(オレンジ) と「あてはまらない」(緑) という回答が多い項目

【児童】 △印…よくあてはまる・あてはまる…40%以上
*印…よくあてはまる・あてはまる 30%以上
△1-2 授業で自分の考えをすすんで発表する。
*3-1 家でも本を読んでいる。
*3-3 早寝早起きをしている。

【保護者】 △印…よくあてはまる・あてはまる 40%以上
△1-2 授業で自分の考えをすすんで発表する。
△1-4 学校以外でも自分で学習をすすめる。
△3-1 家庭でも読書に親しみ、本を読んでいる。
△3-4 ゲームやメディアを正しく使っている。

■児童と保護者の回答に差が見られる項目

- 1-4 授業で学んだことをいかして、学校以外でも、自分で学習をすすめる。
(よくあてはまる・あてはまる児童…73.3%、保護者…47.4%)
- 3-1 家でも本を読んでいる。
(よくあてはまる・あてはまる児童…70%、保護者…30.7%)
- 3-4 ゲームやタブレット、テレビ等、時間を守って、正しく使っている。
(よくあてはまる・あてはまる児童…77.5%、保護者…45.3%)
- 3-5 友達や先生、お客様、地域の人に、すすんであいさつをしている。
(よくあてはまる・あてはまる児童…87.5%、保護者…68%)

■保護者の声

Q. 干布小学校のことで、よいと感じられることや、こうするともっとよくなる、と思われること等がございましたら、ご記入ください。

▲あいさつが返ってこない。地域（通学班）では改善がみられないで心配です。▲挨拶ができるといいかなと思います。家庭での指導もあるとは思いますが、現代の子はこんなものかと残念に思っています。●学校内の様子を ZOOM などでライブ配信してみてはいかがでしょう？●学年の壁が低く、縦の繋がりがあり良く感じます。●タブレットで授業の様子を見せていただけるので楽しみにしています。●友達との関わりを聞くことができるので、校外学習などの写真を見るようにすることはできないでしょうか？▲公民館と体育館の間に外灯が無いせいか、暗いし危険。●子供を理解してくださり、細やかなご配慮をいただいております。▲通学の歩き方や遊ぶときのマナーが悪いと周りでも話が出ており、言葉遣いやマナー守ることの再教育が必要と感じます。▲四谷ですが親の意見が全く通らないという意見を聞きます。親の意見が通る形での改善が必要かと思います。▲メールでの、欠席、遅刻、早退が、学校に伝わると良いかと思います。●担任の先生が親と子の気持ちを良く理解して下さっていると感じます。いつも有り難うございます。●児童一人一人の意見に耳を傾けてくださっていると聞いております。●和気あいあいとしていて雰囲気が良いと思います。

■考察

令和5年度 学校経営の方針・重点（抜粋）

教育目標： **★心豊かに ともに生き抜く子供の育成**

目指す子供像： **■自ら考え、行動できる子供** **■思いやりをもち、つながりを深める子供**
■生命を大切にする子供 **■ふるさとを愛する子供**

学校生活のキーワード：「自分で考えて、動ける子供」

重点： ①自律した学びにつながる学習に改善する ②未来に生きる子供に必要な資質・能力を育成する
③自治活動を通して生活を創る活動を改善する ④地域を支える人材をつくる工夫をする

★学習については、学習内容を理解している児童、先生の話や友達の考えをよく聞いている児童の割合が多くなっています。一方で、自分の考えを発表・発信することや、学校外で学習をすすめることができるよう、校内研究や授業づくりにも関連させて、自律した学びにつながる学習をめざします。

★読書は、児童・保護者ともに他の項目よりも消極的な回答となっています。一方で、児童・保護者ともにタブレットを有効に活用できていると感じているようです。ディスプレイのみならず、本やプリント・掲示物等の活字や表・グラフ等から情報を収集・活用したり、創造したり力を高めていく必要があります。

★学校生活で、自分の役割を果たそうとしたり、なかよく助け合ったりする子供が多いのは、とてもすばらしいことです。保護者の方々より、登校時や帰宅後の遊びの場面などであいさつが返ってこないことがあることや、時と場に応じた言葉づかいについてのご指摘をいただいています。学校内でも、学校外でも、気持ちのよいあいさつや言葉遣いが広がり、人とよりよい関わりができるよう、毎日のくらしを大切にして育てていきたいと考えています。

★タブレットは学習に役立っているとの回答が多い一方で、家庭でのゲームやメディア使用で、過半数の保護者が、節度をもち正しく使うことができていないと回答しています。メディアに関する PTA 活動にもご協力いただいておりますが、ICT は必須の世の中ですので、上手にコントロールする力をもっと育てなければならないと考えています。

★多くの項目で「できている」と回答した児童が、保護者に比べて高い割合になっています。ぜひご家庭でも、がんばっている子供の姿をたくさん見つけ、認めていただきますようお願いします。学校でも、子供達のがんばりを価値づけ、自信へとつなげていきます。

★保護者の皆様から寄せられたご回答・ご意見をもとに、今一度干布小の子供の姿を見つめ直して、上記の教育目標や目指す子供像、重点に向けて教職員一同教育活動に取り組んでまいります。今後も保護者の皆様方のご理解とご協力ををお願いいたします。